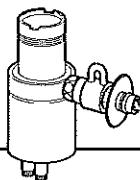


(株)タカギ

タカギ製のシングルレバー式(デッキタイプ)に



食器洗い乾燥機専用

給水・給湯兼用



- 凍結の恐れのある所への設置はお避けください。
- 水漏れの恐れがあります。
- 給水圧力0.6MPa(6kgf/cm²)以上ある場合は市販減圧弁にて0.2MPa(2kgf/cm²)程度に減圧してください。

シングル分岐 CB-STKB6 の取り付け方

代表機種

JG1000シリーズ



給水の場合は手順通りに取り付けを行ってください。
給湯の場合は裏面の変換方法を良くお読みの上、手などに
ケガ等をする恐れがありますので、十分注意して取り付け、
部品の組み替え作業を行ってください。

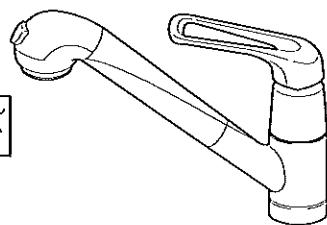
(注)取り付ける前にハブにはり付けている
表示シールを確認してください。

表示… CB-STKB6 黒色

表示シール ハブ

●記載しているイラスト(水栓)は、代表機種であり他の機種とは多少、
外観と分解が異なる場合がありますので十分注意して取り付けを行
ってください。

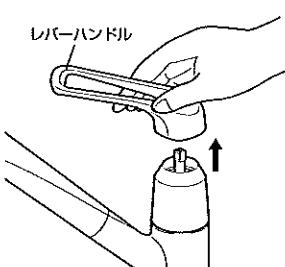
1. まず、水道メーターの止水栓またはバルブを閉じる。



水栓から水が出ない事を確認し
てから下記の要領にしたがって、
作業を行ってください。

2. レバーハンドルを取り外す。

レバーハンドルを手で上へ引き抜くようにして取り外す。
(お知らせ:この機種には、ハンドルビスはありません。)

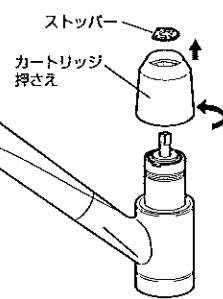


3. カートリッジ押さえを取り外す。

カートリッジ押さえ内部にあるストップバー、ピンセツト等で上へ取り外した後、カートリッジ押さえを手で時計とは逆の方向に回して取り外す。



カートリッジ押さえをプライヤー
などを使って取り外される場合は、
傷つけないようにしてください。



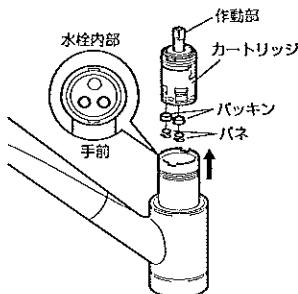
4. カートリッジと パッキン・バネを取り外す。

カートリッジの作動部を手で持ち、上に持ち上げるよ
うに取り外す。水栓本体内部に残っているパッキン(2ヶ)
とバネ(2ヶ)をピンセット等ではさみ取り外す。



お願い:取り外したパッキン(2ヶ)とバネ(2ヶ)は
お客様で保管してください。

(お願い:パッキンとバネの間のリングが水栓本体
内部に残っている場合があります。取り外し保管
してください。)



— 分岐水栓に関するお問い合わせ —

サポートセンター 電話 大阪 06(6974)7033
E-Mail support@naniwa-ss.co.jp

●水栓メーカーへのお問い合わせはご遠慮ください。
お問い合わせは上記サポートセンターまでご連絡ください。

製造元

株式会社ナニワ製作所
〒537-0002
大阪市東成区深江南2丁目5番4号
電話 大阪 06(6974)7100

5. シングル分岐を取り付ける。

手順

5-1: シングル分岐本体にパッキン(2ヶ)が挿入され
ていることを確認してください。

(お願い:パッキン(2ヶ)とバネ(2ヶ)が外れてしま
った場合は、パッキンとバネの挿入方向を間違えな
いように取り付けください。)

5-2: 分岐取り出し口の左・右を決めるため、連結パイ
プ(2本)を手前にして手で持ち固定しておき、
ハブを回して、分岐取り出し口の左・右を決める。
ポイント シングル分岐を上から見て図Aのように、パ
ッキン(2ヶ)と分岐水栓凹部が直角の位置に
なるようにする。

(お願い:ハブを回して、左・右に動かない場合は、
シングル分岐水栓本体の中心を下方に少し押し
込むと、動くようになります。シングル分岐水栓本体
を動かす場合、ゆっくりと動かしてください。シン
グル分岐本体に取り付けているパッキンが損傷し、
水漏れの恐れがあります。)

5-3: 4でパッキン・バネを取り外した穴に、連結パイ
プ(2本)をつけたままの状態で差し込む。

5-4: ハブを下方へ押しこみながら少し左右にゆすり、
ハブが回転しないことを確認し、取り付けナット
を手締めにて2~3回締め込んだ後、ハブを下方
へ強く押さえ込む。

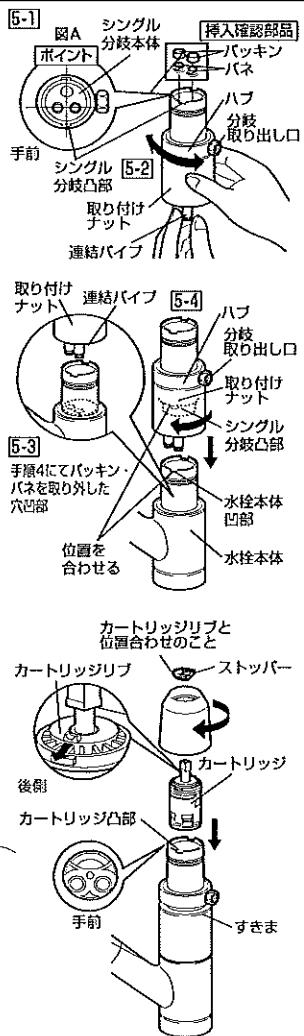
(注意:シングル分岐水栓凸部と水栓本体凹部がは
め込まれていないと、水漏れや止水不良の恐れが
あります。)

5-5: 取り付けナットを手締めにて締め付ける。
(水栓と分岐水栓の外径が機種により異なること
がありますが、施工上問題はありません。)

6. 化粧カバー・カバーナットを取り付ける。

カートリッジのカートリッジリブの位置を後側にしてカ
ートリッジを差し込み、カートリッジの凸部とシングル
分岐の凹部を合わせながら上から挿入する。
シングル分岐のネジ部にカートリッジ押さえを時計方
向にねじ込み、ストップバーをカートリッジリブに合うよ
うにはめ込む。

(分岐水栓の施工完了後にハブと取り付けナットの
間に2mm~5mmのすきまが出来ますが施工上
問題ありません。)



7. レバーハンドルを取り付ける。

カートリッジの作動部にレバーハンドルをカチッと音
がするまで手で押し込む。



8. 分岐接続を行う。

注意: 下記の手順を行なう前に接続する側の機器には
給水ホースの接続を行っているか確認してください。

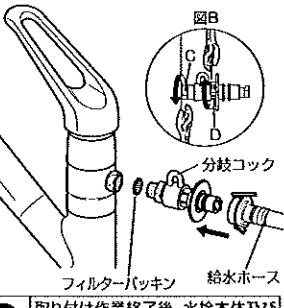
手順

9-1: 分岐コックの保護キャップを取り外し、シングル
分岐の取り出し口にフィルター付パッキンと一緒に取り付ける。

(取り付け方) 図Bのように分岐水栓(C部)と、分岐コ
ック(D部)にスパナを掛け、しっかりと締
めつける。

9-2: 分岐コックのレバーを「とじる」側に操作を行なう。

9-3: 分岐コックに給水ホースを接続する。給水ホー
スを接続したあと、止水栓またはバルブの開放
を行なってください。(接続する前に分岐コックの
レバーを「ひらく」側で止水栓またはバルブを
開放した場合、給水ホースが差し込めなくなる
場合があります。その場合は裏面の給水ホース
接続方法の手順にしたがって取り付けを行な
ってください。)



●分岐コックの開閉操作(ひらく・とじる)
をして締め付けた部分がゆるまない
か確認してください。

●取り付け作業終了後、水栓本体及び
分岐各部からの水漏れないか、特
に注意して確認してください。

施工に関する安全上のご注意

- 施工する前に、この「施工に関する安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく取り付けしてください。
- ここに示した **△注意** は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、正常に作動するかを確認の上、使用方法をお客様に説明してください。
- この説明書は、お客様へ保管していただくように依頼してください。
- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 してはいけない禁止の表示です

 行為を強制する表示です

 分解してはいけない表示です

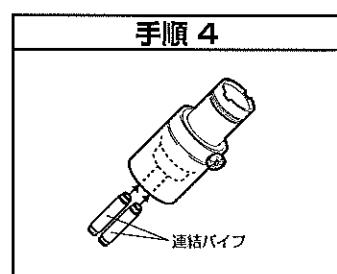
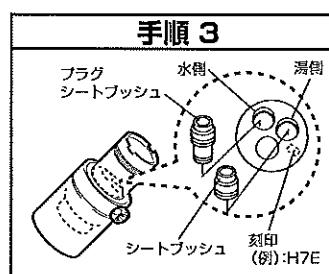
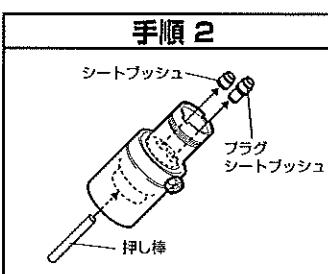
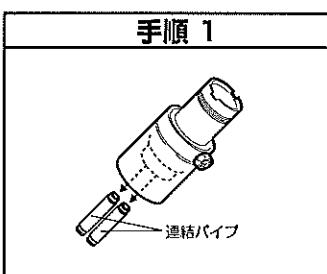
△注意

	●凍結の恐れのある所への設置はお避けください。 ※水漏れの恐れがあります。		●施工前後に止水栓またはバルブの開放状態のままで分岐水栓・水栓金具等の分解・取り外すような行為は行わないでください。 ※傷害・物損・故障・水漏れ等の恐れがあります。		●分岐水栓および同様されている分岐コックは絶対に分解しないでください。 ※故障・破損の恐れがあります。
	●止水栓またはバルブの開放は必ず分岐コックに給水ホースを接続した後、行ってください。		●水栓金具のカートリッジは落としたり、分解しないでください。 ※水漏れ・取り付けができなくなる恐れがあります。		●水栓本体のカーバーナット、カートリッジ押さえを取り外し、取り付けを行う時には必ず水栓本体が回っていたり、配管がねじれていない事を確認してください。 ※破損・水漏れの恐れがあります。
	●分岐水栓を取り付ける場合、必ず専用の工具等を使って取り付けてください。 ※専用の工具以外で、取り付けされると傷をつける場合があります。		●分岐水栓取り付け完了後、水栓本体と分岐水栓との間から水漏れが無いかよく確認してください。		●分岐水栓の改造・仕様変更は行わないでください。 ※分岐水栓・食器洗い機等の故障につながる恐れがあります。

給水仕様から給湯仕様への変換方法

※出荷時は水ができるようになっています。お湯をご使用になる場合は以下の手順に行ってください。(水をご使用になる場合はそのままお使いください)

	分岐水栓バーツ分解(変換)時、内面及び表面又はパッキン等にキズを付けないでください。※水漏れの恐れがあります。
手順1:	連結パイプ(2本)を取り外す。
手順2:	同梱してある押し棒を、分岐水栓下部(連結パイプ挿入穴)へ差し込み、シートブッシュ・プラグシートブッシュ各1個押し出す。 ※シートブッシュ・プラグシートブッシュに挿入されているパッキン(2ヶ)とバネ(2ヶ)を外さないでください。外れてしまった場合は、表面5の[5-2]を参考に、パッキンとバネの挿入方向を間違えないように取り付けてください。
手順3:	分岐水栓に①手順2で抜き取ったシートブッシュ(短い方)をピンセット等ではさみ、刻印側(湯)に差し込む。 ②プラグシートブッシュ(長い方)を逆側(水)に差し込む。 ※差し込む方向を間違えないようにして下さい。
手順4:	手順4:手順1で取り外した連結パイプ(2本)を差し込む。
	シートブッシュ・プラグシートブッシュに取り付けているパッキンは取り外さないでください。 (紛失すると施工ができなくなる恐れがあります。)
	手などにケガをする恐れがあります。十分注意して取り付け、部品の組み替え作業を行ってください。
	浄水器・整水器等をご使用になる場合は、必ず給水接続をご使用ください。 ※機器が故障する場合があります。
	食洗機の耐熱温度以上に設定された給湯機をご使用の場合は、必ず給水接続をご使用ください。 ※食器洗い乾燥機の故障の原因となります。



給水ホース接続方法

(使用中、給水ホースがはずれた場合の再接続手順です。)

※使用中に給水ホースがはずれた場合、緊急止水弁で水漏れを防ぎます。この時に緊急止水弁に水圧がかかり動かない場合があります。下記の手順にて水圧を抜いてください。

手順1: 分岐コックのレバーをとじる側に操作を行ってください。

手順2: タオルで分岐コックすべてを包み緊急止水弁のA部を図1のように動かしてください。

※この時、分岐コック内部に残っている水が少量出ます。衣服・家財などが濡れる場合があります。ご注意ください。

※給湯接続の場合、熱湯ができる恐れがあります。ご注意ください。

手順3: 給水ホースを分岐コックに取り付けた後、分岐コックのレバー操作をひらく側に操作を行ってください。

